

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 6 , 7 セメスター	精神看護学実習	齋藤 秀光 齋 二美子 光永 恵香	必修	2
授業題目	精神を病む人々と自己の理解および看護専門職としての役割と実践の基礎の学びに向けて			
<p>授業科目の目的・概要及び到達目標等</p> <p>授業概略 精神を病む人々を理解し,受容する態度を養うと共に,人間の精神の健康について理解を深め,看護専門職としての役割と実践の基礎を学ぶ。</p> <p>授業目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 精神を病む人との人間関係の形成過程を体験的に学ぶ。 2 . 精神を病む人と関わりあう学びを通して,精神を病む人々と自分自身の理解を深め,受容的態度を養う。 3 . 精神を病む人の生活環境を考慮しながら,セルフケア能力の向上に向けた看護過程の実際を学ぶ。 4 . 精神の健康に関する法律や社会資源について知り,特に精神を病む人々が地域で生活していく上で求められる看護専門職の役割を理解する。 				
<p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 実習期間：年度当初に臨地実習配置表にて別途指示する。 2 . 実習場所：東北大学病院新南病棟 精神科 3 . 実習方法： <ol style="list-style-type: none"> 1) 学生1名あるいは2名で1人の患者を受け持ち,看護過程を展開する。 2) 看護場面を選択してプロセス・レコードを記録する。 3) グループ活動としてのレクリエーションを企画,運営する。 4) 全体カンファレンスを週1回,個別カンファレンスを適宜行う。 4 . 連絡方法：質問は随時実習場,担当教員室で受け付ける。 5 . 留意事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 実習開始前に,学内での実習オリエンテーションを行なう。 2) 受け持ち患者への対応に苦慮したり,疑問が生じた場合は,臨地実習指導者や担当教員に速やかに相談すること。 				
<p>成績評価の方法及び基準</p> <p>提出課題：事前学習レポート,中間レポート,最終レポート,プロセスレコード,毎日の行動計画。 出席,実習内容,レポート提出,レポート内容などをもとに総合的に評価する。 テーマ,提出期限については実習要項を参照のこと。</p>				
<p>教科書・参考書</p> <p>授業で提示したもの,実習要項および実習前に配布する資料を使用する。</p>				